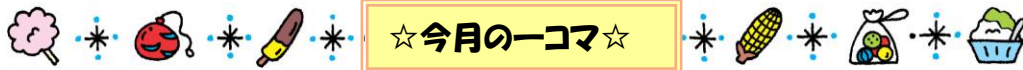


7・8月 幼児部だより

令和元年7月25日発行 洗足池保育園

梅雨と夏の合間の、天気や気候の変化が大きかった7月。子ども達は時折見せる晴れ間に大喜びで、散歩や外遊びを楽しんでいましたよ！蒸し暑い日も続いています、子ども達の体調管理に気を付けながら、この季節ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



☆今月の一コマ☆

皆で泥遊び！泥を足で踏んでみると、とっても冷たくて気持ちいいよ☆



とうもろこしの皮むき！
おやつで出たとうもろこし
美味しかったね♪

- ★ ★ ★ ★ ★
- <7月生まれのお友達>
- K・Kちゃん (6歳)
 - A・Hちゃん (5歳)
 - T・Aちゃん(4歳)
- <8月生まれのお友達>
- H・Yちゃん (6歳)
 - M・Mちゃん (5歳)
 - S・Sくん (5歳)
 - N・Rくん(4歳)

おめでとうございます☆



わかば組

最近、布を染める事に興味を持ち、楽しんで行っているわかば組。春にツツジで花びら染めをした事がきっかけで、玉ねぎ染めやみかん染めを行い、子ども達から「次は布を赤色に染めてみたい！」という声が多かったので、染物の図鑑で赤く染められる植物を探しました。すると、図鑑に赤しそ染めが載っているのを発見し、染めてみる事に…！本物の赤しそを見ると、「黒いね」「赤くないよ」と言う子ども達。手でちぎってみると、手が赤色になった事に気付き、「見てー！赤くなったよ」「なんでだろう？」と不思議そうでした。赤しそは茹でると緑色の液になり、酢やクエン酸を入れると赤色に変化します。実際に保育者が行ってみると、綺麗な赤色に変化し、「うわー！色が変わったー」「マジックみたい」と興味津々！あらかじめ、グループごとに色々な方法で絞っておいた布を液に浸けて、一日置きます。子ども達は「まだかな？」「染まったかな？」と、何度も見に行き楽しみにしていました。

次の日、布を水で洗い広げて見ると綺麗な赤色に染まり、絞った模様も綺麗に付いていて、「綺麗！模様も見える」と、とても喜んでいましたよ。

これからも、子ども達の気付きを大切にしながら楽しんでいきたいと思ひます。



あおば組

先日、お神輿製作をしました。事前に子ども達と、「今年のお神輿はどんなのにする？」と相談すると、「カキ氷のお神輿！」「花火のお神輿！」など、色々な意見が出てきました。その後、子ども達に相談してもらい、今年はお花と昆虫のお神輿を作る事に決まりました！製作では、お花の土台グループと木の屋根グループに分かれ行いました。それぞれ設計図を元に、花紙や折り紙を使ったり、木の屋根グループでは、「どうしたら木の表面のザラザラ感が出るんだろう…」と話し合っていました。すると、男の子が「ダンボールを剥いてみる？」とアイデアを出してくれました。そこから、作業は進み、本物の木のような屋根が出来上がりました。

一方、お花の土台グループでは、ハイビスカスを作りました。『花紙を重ね、花びらの形になるように切り、中心を持ち、捻る』という難しい作業にも挑戦し、丁寧に一つずつ作っていました。また、苦戦している子には教えてあげる等、協力しながら作る姿が見られていました。

夕涼み会まであと2日。子ども達で考え、作り上げたお神輿をお楽しみに！

